

豊島区議会における所属会派変更のご報告と、 これからの区政への向き合い方について

平素よりご支援、ご理解を賜り、心より御礼申し上げます。

このたび、令和7年4月30日付けで、私が所属しておりました会派「立憲れいわ市民の会」が解散となり、今後は「都民ファーストの会豊島区議団・国民民主党」会派に所属することといたしました。政党としては引き続き立憲民主党に所属し、党员としての活動も継続してまいります。

今回の決断は、単に会派が解散したからという理由だけではなく、区政を前に進めるために、今何が最も現実的で効果的かを自らに問い続けた末の、前向きな選択です。

これまで私は、立憲民主党の理念に共感し、地域の声に寄り添いながら政策提案を行ってまいりました。その姿勢はこれからも変わりません。一方で、旧会派においては、相互理解が十分に築けない場面が続いたことも事実であり、区民の皆さまの負託に応えられる環境とは言い難くなっていたと感じています。

最終的には、そうした課題認識が会派内で共有され、解散という結論に至りました。

新たな会派でも建設的な議論を重ねながら、地域の課題に柔軟に向き合って参ります。

今後も変わらず真摯に区民の皆さまのお声に耳を傾け行動する議員であり続けられるよう努めて参ります。

引き続きのご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

豊島区議会議員 宮崎けい子